

## 〔県民局だより〕

# 「ゆるキャラ」ラブリーちゃん着ぐるみ完成っ！

～ジャージー牛乳・乳製品の消費拡大・観光 PR に貢献～

美作県民局 畜産第2班

額にハート模様のある「ラブリーちゃん着ぐるみ」が今年8月末に完成し、市内外での各種イベントで蒜山の魅力（酪農、観光）発信に一役買っています。

この「ラブリーちゃん着ぐるみ」は、蒜山酪農農業協同組合、真庭市、観光連盟、県等の11団体で構成している「蒜山イキイキ酪農協議会」（以下、イキイキ協議会）で作製されました。

今年は、宮崎県で発生した口蹄疫の影響により、ひるぜんジャージーランドでの「乳搾り体験」等を休止していましたが、「口蹄疫終息宣言」に合わせて、8月27日にお披露目会を行いました。



〈モニュメントとラブリーちゃん着ぐるみ〉



〈会長と子供達との記念撮影〉

蒜山三座をバックにイキイキ協議会会長の井手紘一郎真庭市長が、「ラブリーちゃんモニュメント」、「3代目ラブリー」と共に記念撮影を行い「ラブリーちゃんと一緒にジャージー牛乳・乳製品の消費拡大、蒜山地域の観光PRを積極的に行い、どんどん真庭市を盛り上げていきたい。」と抱負を述べました。

ラブリーちゃん着ぐるみは、9月11日の就実高等学校・中学校文化祭を皮切りに、今までに岡山市内や大阪市内など計6回出演し、ジャージー牛乳・乳製品消費拡大、蒜山観光PRを行っています。

集まった消費者は一同に「目が大きくてかわいいっ！」などと話し、ジャージー牛乳・乳製品を購入しており、ラブリーちゃん効果は期待以上のものとなっています。



〈大阪御堂筋 Kappo2010 の一コマ〉



〈就実大学学園祭での一コマ〉

ラブリーちゃん着ぐるみは、とても特徴的な尻尾を持っており、この尻尾を子供達が引っ張り、切れる可能性があるため、イキイキ協議会では、秘策を用意しているとのこと。「見てみたい！」と思われる方は、是非ラブリーちゃん着ぐるみが出役するイベントに来て下さいね。

今後も、各種イベントに積極的に参加し、蒜山の魅力を発信するのは勿論のこと、牛乳・乳製品の消費拡大に貢献することを期待します。